

凌雲台

ふるさとに笑顔広げる 龍野っ子
～笑顔 元気 感謝 安全～

龍野小学校学校便り
第6号
令和4年 5月11日
文責：校長 大江律子

自分の命は自分で守る～地震避難訓練～

2日（月）、地震避難訓練を実施しました。本年度は密をさけるために、1. 3. 5年生が2時間目、2. 4. 6年生が3時間目に実施しました。地震発生放送があると、子供たちは「猿のポーズ」で机の中に入り頭を守りました。その後、放送を聞き防災頭巾をかぶって運動場に避難しました。

今回の訓練では、地震が起きたときにどのように自分を守るのか、どのように避難するのかなど「自分の命は自分で守る」ことを学習しました。災害時に大事なことは「聴くこと」です。正しい状況をつかむことの大切さを子供たちに伝えました。

今回の訓練には防災士の市下さんとドラパト隊の北川さんに避難の様子を見ていただきました。市下さんからは、「避難の仕方が上手になった」「今日したことを家の人に伝えてほしい」など、お話しをしていただきました。初めて訓練をみられた北川さんは「龍野小の子供たちはとても落ち着いて行動できている」とたくさんほめていただきました。

災害はいつ起こるか分かりません。これからの「命を守る」学習を継続して取り組んでいきます。



（4年生の感想から）

今日のひなん訓練で「おかしも」の合い言葉でうごいたら、命を守れると思いました。本当の地震がおきたら、「おかしも」をきちんとして、自分で自分の命を守りたいです。

また、ひなん訓練で「しゃべらず先生の話聞く」ということが大事だと思いました。家でお母さんのいうことを聞いてこうどうしたいです。（おかしも・おさない、かけない、しゃべらない、もどらない）

ありがとう！5. 6年生

学校では家庭訪問日課で掃除の時間が確保されていませんでした。教室の整理整頓など各学年で取り組んでいますが、共有スペース（トイレ、階段、廊下、玄関等）の掃除はできていません。そこで、毎週月曜日、5. 6年生が手分けをして共有スペースの掃除をしてくれています。子供たちの様子を見てみると、無言で手際よく掃除をしてくれています。みんなのために活動する姿はとても頼もしいです。

高学年として活動する姿、大変立派です。みんなが気持ちよく過ごせるよう考えて行動する5. 6年生。本当にありがとう！



ゴールデンウィークも終わり元気に登校！

ゴールデンウィークも終わり、学校が始まりました。9日（月）、朝から登校班で並んで登校していました。事故やけがもなく、元気にすごせたのは、保護者の方々のおかげです。ありがとうございました。教室では、子供たちの元気な発表の声や笑い声など、笑顔があふれていました。

ただ、連休明けは、体調がすぐれなかつたり朝起きられなかつたり、生活リズムを崩しがちです。早寝・早起きなど生活リズムを整えて笑顔で登校できるようしく願います。

家庭訪問お世話になっています！

家庭訪問大変お世話になっています。何度も日程変更し、大変ご迷惑をおかけしました。学校では、お話ししたことを参考にしながら今後も教育活動を推進していきます。ご心配なことなど、いつでも学校にご相談ください。ご協力、本当にありがとうございます。（夏休みに教育相談を行います。）